

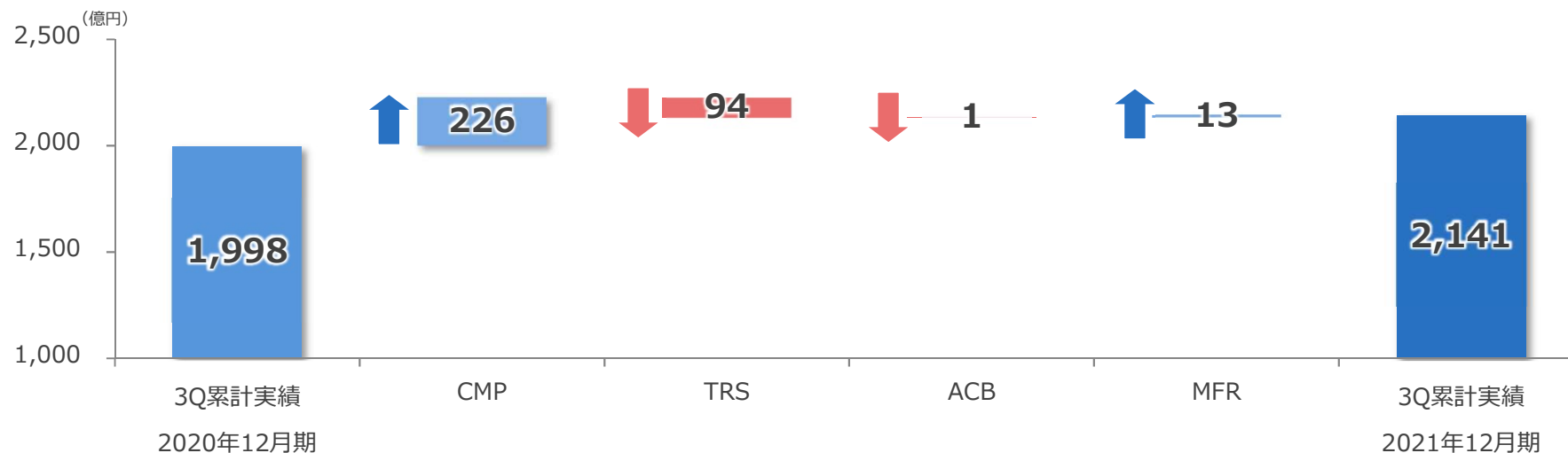
ナブテスコ株式会社

2021年12月期第3四半期 決算説明会資料

2021年10月29日
取締役 常務執行役員
波部 敦

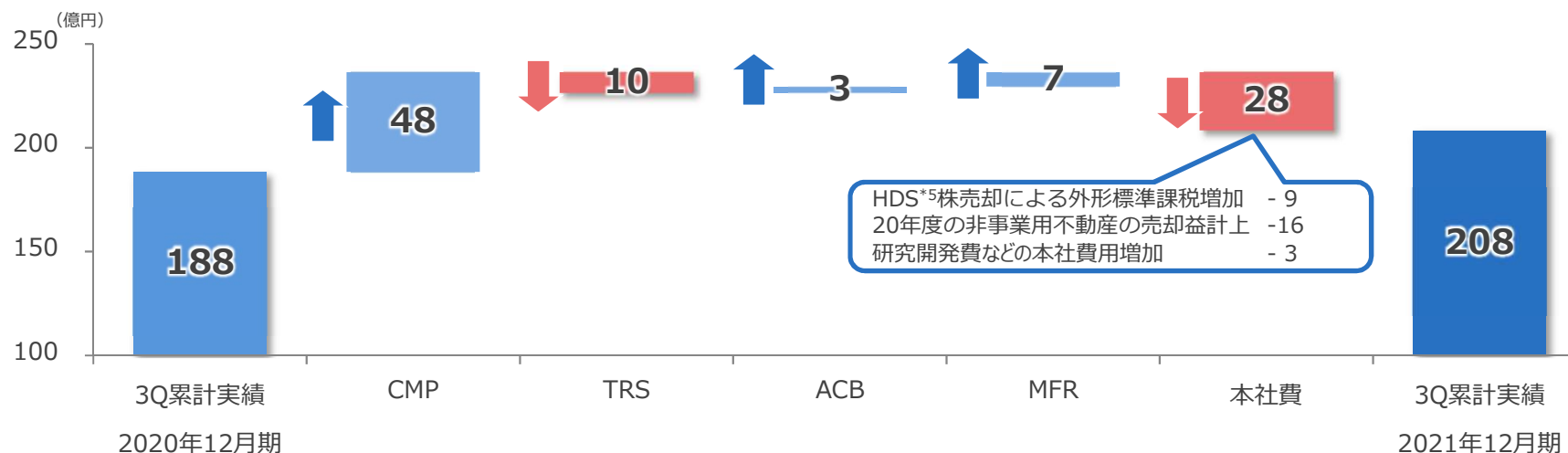
売上高比較

■ 需要が好調なCMP*1の増収により、売上高は前年同期比で増加。



営業利益比較

■ 主にCMP*1の増益により、全社でも増益。



*1CMP: コンポーネントソリューションセグメント

*2TRS: トランスポートソリューションセグメント

*3ACB: アクセシビリティソリューションセグメント

*4MFR: マニュファクチャリングソリューションセグメント

*5HDS: 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ

- CMPセグメントの好調により前年同期比で増収増益。
- HDS^{*1}社との協業解消に伴う株式評価益等を金融損益に計上。

(単位：億円)	2020/12 3Q累計実績(A)	2021/12 3Q累計実績(B)	前年比増減 (B-A)	2020/12 通期実績(C)	2021/12 修正計画(D) (7月30日)	差異 (D-C)
売上高	1,998	2,141	143	2,794	3,060	266
営業利益	188	208	20	285	330	45
(営業利益率)	9.4%	9.7%	0.3pt	10.2%	10.8%	0.6pt
金融損益	-5	794	799	17	1,346	1,329
(うちHDS ^{*1} 評価)	—	(806)	(806)	—	(1,355)	(1,355)
持分法による投資利益	24	15	-9	35	14	-21
税引前利益	207	1,017	810	337	1,690	1,353
当期利益 ^{*2}	130	631	501	205	1,108	903
基本的1株当たり当期利益	104.90	518.71	413.81	165.18	914.30	749.12
HDS株式評価益の前提株価	—	5,400円/株 ^{*3}	—	—	8,400円/株 ^{*4}	—

*1 HDS：株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ

*2 当期利益：親会社の所有者に帰属する当期利益

*3 9月30日付けのHDS株価の終値

*4 2月9日付けのHDS株価の終値（2021年12月末時点の株価を予測することが困難であるため変更せず）

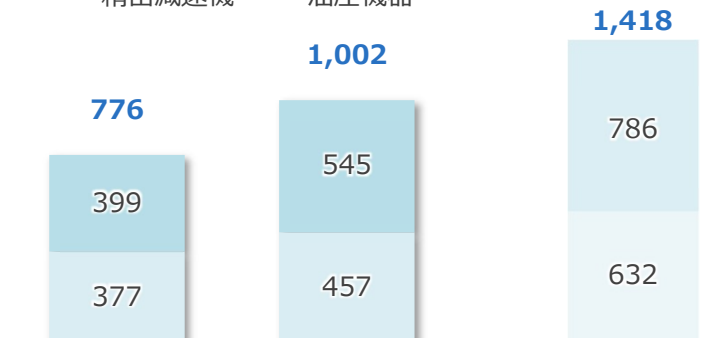
為替影響

為替レート	20/12 3Q累計(実績)	US\$1=¥107.25	RMB1=¥15.35	EUR1=¥121.13	CHF1=¥113.30
	21/12 3Q累計(実績)	US\$1=¥109.11	RMB1=¥16.86	EUR1=¥130.27	CHF1=¥119.41
為替感応度(為替が1円変動したときの営業利益に対する影響)					
	20/12 3Q累計(実績)	米国ドル 38百万円	人民元 618百万円	ユーロ 軽微	スイスフラン 軽微
	21/12 3Q累計(実績)	米国ドル 31百万円	人民元 646百万円	ユーロ 軽微	スイスフラン 軽微

コンポーネントソリューションセグメント (CMP)

売上高(億円)

■ 精密減速機 ■ 油圧機器

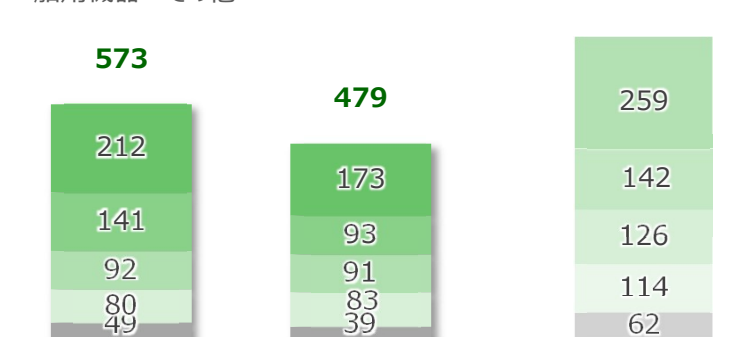


営業利益(億円)	119	167	250
営業利益率	15.3%	16.7%	17.6%

トランスポートソリューションセグメント (TRS)

売上高(億円)

■ 鉄道車両用機器 ■ 航空機器 ■ 商用車用機器
■ 船用機器 ■ その他



営業利益(億円)	47	37	66
営業利益率	8.2%	7.8%	9.4%

「対修正計画の進捗と見通し」

売上：

・精密減速機事業：

3Qでは部材調達難により顧客での生産量が伸びず、当社の売上にも影響した。4Qでは、自動車メーカーをはじめとした設備投資需要は好調であり、産業用ロボット及び工作機械向けに高い需要の継続を見込む。

・油圧機器事業：

3Qでは中国市場の季節的要因により売上は減少したが、欧米および東南アジア市場での好調な需要や、為替効果により、概ね計画通り進捗。4Qでは中国春節への需要回復および欧米と東南アジア市場の好調維持を見込む。

営業利益：

原材料価格や物流費が増加する可能性はあるものの、経費抑制を行い計画達成を目指す。

「対修正計画の進捗と見通し」

売上：

・鉄道車両用機器事業：

3Qでは海外案件で生産遅延が相次ぎ、修正計画に対し売上時期ずれが発生。4QではMROを中心に挽回策を計画するが、海外の需要回復は来期にずれ込む可能性あり。

・航空機器事業：

民間機においては、低調な生産需要の影響から売上の遅れが発生。一方、防衛向けは、装備品の調達計画の谷間の影響で低調に推移。

・商用車用機器事業：

3Qでは堅調な国内市場に加え、東南アジア市場での需要が回復。4Qでは堅調な需要が継続する見込み。

・船用機器事業：

3QではMROを中心に好調を維持。4Qでは海運の繁忙期によるMRO遅延の懸念はあるが、新造船向けが回復の見込み。

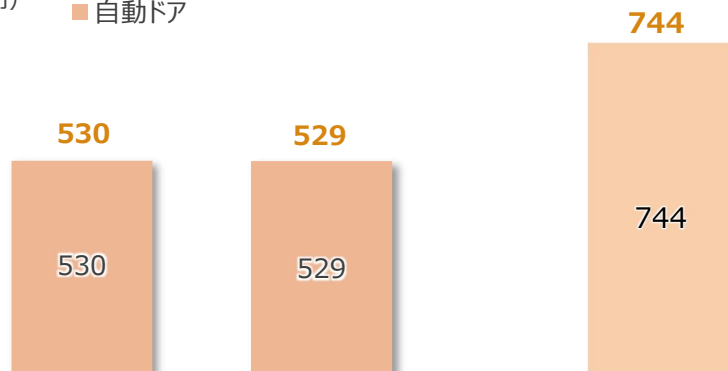
・その他：

OVALO社は顧客の部品不足に伴う生産調整により売上に遅れが発生。今期中に売上遅れが解消しないリスクあり。

営業利益：売上減少に伴う営業利益減少幅を経費節減等により圧縮。

アクセシビリティソリューションセグメント (ACB)

売上高(億円) ■ 自動ドア



	2020年12月期 3Q累計実績	2021年12月期 3Q累計実績	2021年12月期 修正計画 (7月30日)
営業利益(億円)	49	52	76
営業利益率	9.3%	9.8%	10.2%

「対修正計画の進捗と見通し」

売上:

・建物用ドア事業:

3Qでは国内および欧州での堅調な需要により計画通りに推移。

4Qでは海外の季節性による売上増加を見込む。

・プラットホームドア事業:

鉄道事業者の業績悪化に伴う国内案件の延期や、海外案件での工事進捗遅れにより修正計画に対し遅れが発生。

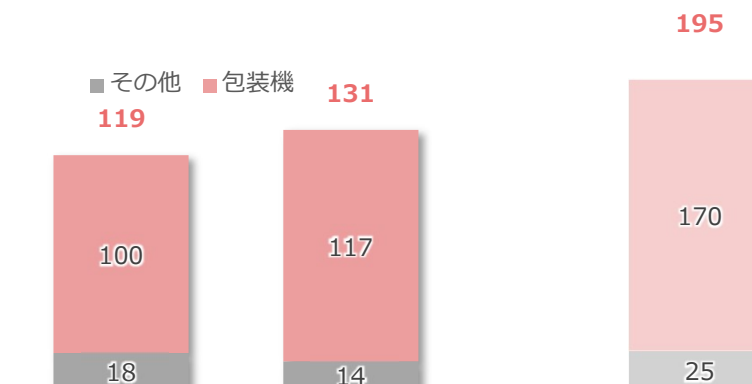
営業利益:

3Qは計画通り進捗。通期でも建物用ドアの売上が堅調に推移し、計画通りの見込み。

マニファクチャリングソリューションセグメント (MFR)

売上高(億円)

■ その他 ■ 包装機



	2020年12月期 3Q累計実績	2021年12月期 3Q累計実績	2021年12月期 修正計画 (7月30日)
営業利益(億円)	11	18	28
営業利益率	9.7%	13.7%	14.4%

「対修正計画の進捗と見通し」

売上:

・包装機事業:

3Qでは北米での売上増加が国内の外食産業向け売上の減少を補い、概ね計画通り。

4Qでは一部電子部品等の調達の困難があるものの、海外での需要好調に加え国内でも回復を見込む。

営業利益:

輸送コスト上昇等による営業利益への影響を経費節減等により圧縮し、計画達成を目指す。

- 資産の増加は主にHDS*¹の株式評価益によるもの。
- HDS*¹株式売却で得た資金を活用し、自己株買いを実施。取得した全株式を7月15日に消去済。

(単位：億円)

	2020/12期末 2020年12月31日	2021/12 3Q末 2021年9月30日	差異
資産	3,517	4,830	1,313
(現預金等) * ²	647	1,153	507
(売上債権)	759	639	-120
(棚卸資産)	365	457	92
(売却目的で保有する資産) * ³	—	495	495
(持分法で会計処理されている投資)	349	149	-200
(非流動資産のその他の金融資産) * ³	126	595	469
負債	1,401	2,344	943
(社債及び借入金)	399	267	-132
(流動負債のその他金融負債) * ²	—	779	779
(未払法人税等及び長期繰延税金負債) * ³	116	362	245
資本	2,116	2,486	369
(自己株式)	-25	-31	-6
(非支配持ち分)	136	139	2
親会社所有者帰属持分 * ³	1,980	2,347	367

親会社所有者帰属持分比率：

56.3%

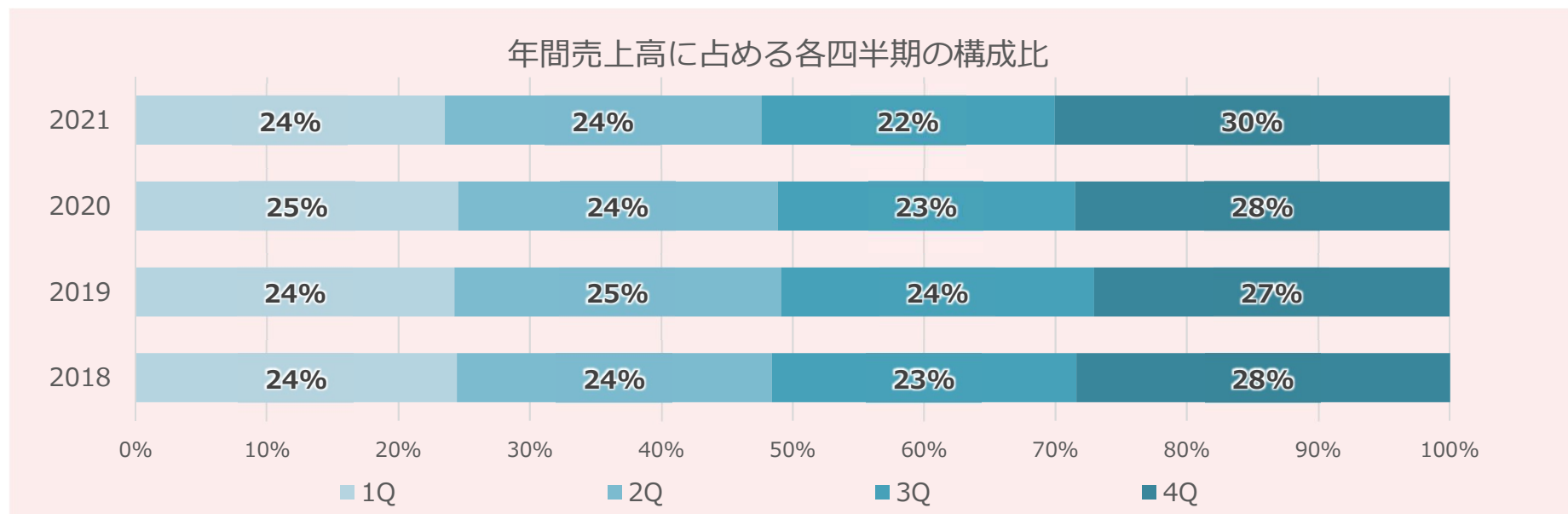
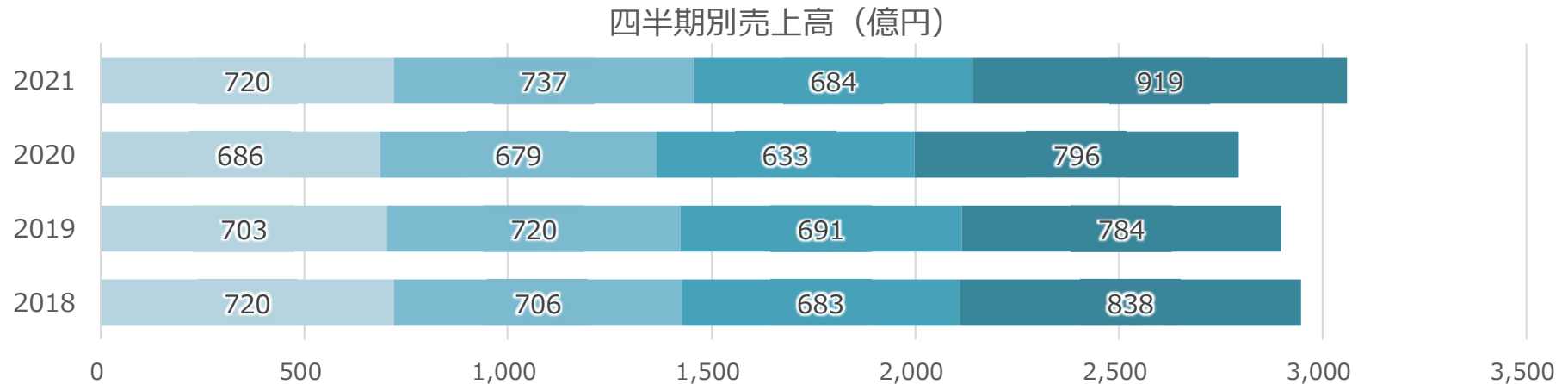
48.6%

*¹ HDS：株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ

*² HDS株式の一部売却に伴う増加

*³ HDS株式等の評価替えによる増加

- 4Q偏重傾向は例年通り。
- CMP等の需要拡大により計画達成を目指す。



トピックス 内容

SBT1.5認定取得 (9月9日)



2021年6月に引き上げたCO₂排出削減の新目標について、SBT (Science Based Targets) イニシアチブより「1.5℃水準」として認定を取得。省エネ、創エネ、再エネ調達の3軸で活動を推進しカーボンフリーの実現を目指す。

長期目標	2015年度	2030年度	2050年度
グローバル排出量(t-CO ₂)	54,803	20,277 (63%減)	0 (100%減)



包装機事業での買収 (10月5日)



買収目的: Engilico社の優れたプログラミング・解析技術とPACRAFTの包装技術の融合による技術シナジーに加え、グループ内で新たなビジネスの開拓を目指す。

Engilico社の製品:

◆SealScope



世界初の包装機オンラインシール検査システム。シール時の振動波形解析技術に特徴。

◆HyperScope



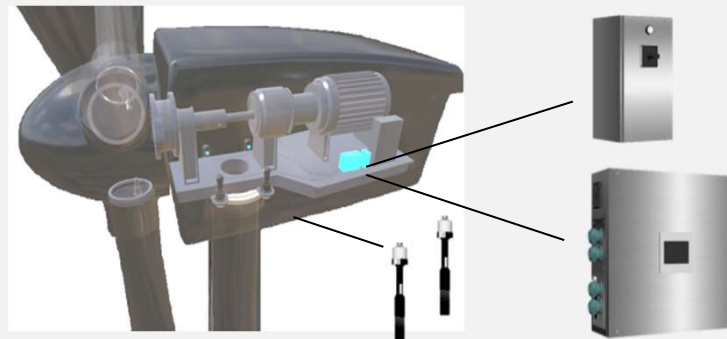
特殊なカメラ画像を用いた検査装置。画像処理技術に特徴。

トピックス

内容

**新規事業開始
(10月28日)**

風力発電機向け故障回避機能付き状態監視機器販売と診断サービス業務を開始
風力発電機ヨー旋回部向け故障回避機能付き状態監視機器「CMFS (Condition Monitoring system with Fail-Safe)」とCMFSによる診断サービスの販売を開始。過酷な環境の場所に設置される風力発電機の故障回避や延命化に貢献。



CMFS機器構成：外部負荷検出センサーと制御・電源機器BOX



診断サービス：
診断情報の見える化

**商用車用機器
事業：
新製品発売
(10月29日)**

後付ドライバー異常時対応システム (EDSS) を発売

路線バス・観光バス向けに後付け可能なEDSSを開発。新造のバス車両においては各車両メーカーによるEDSSの標準装着が進んでいるが、市場の大半を占めている登録済みの車両への後付装着を可能にすることで、公共交通機関としてのバスの安全性向上に貢献



後付装着対応 ドライバー異常時対応システム (EDSS)

**以下の日程でIR Dayを開催いたします。
ご参加希望の方はIRサステナビリティチームまでご連絡ください。**

1. 開催日時：2021年11月29日(月) 10:00～11:30
2. 形式：ZOOM（画面共有あり。日本語のみ）
3. 内容：

長期ビジョン実現への取り組み～次世代技術の獲得と新規事業の創出～

1. 「当社R&Dの取り組み」

スピーカー：取締役 常務執行役員 技術本部長 木村 和正

2. 「当社の知的資産経営の取り組み

～IPランドスケープを活用した両利きの経営～

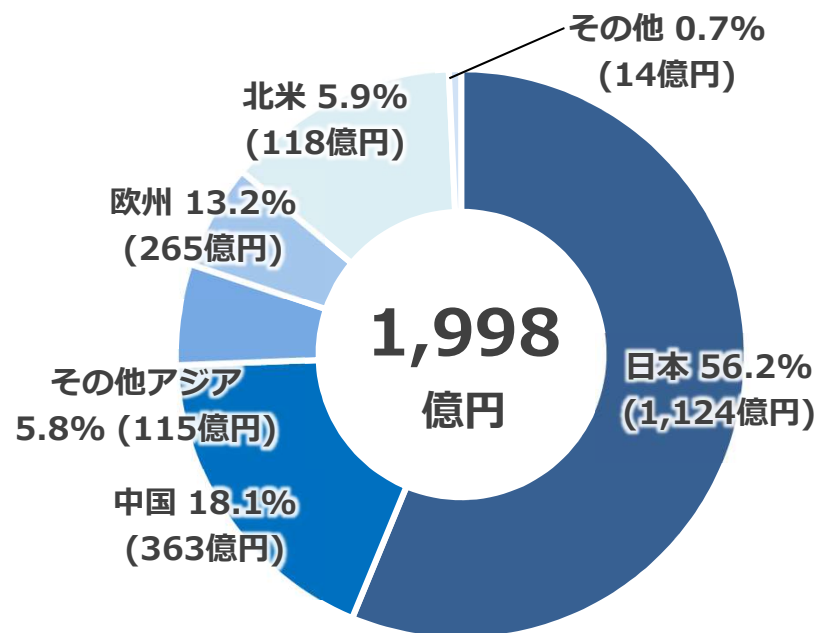
スピーカー：技術本部 知的財産部長 井上 博之

Appendix

(単位：億円)	2020/12 3Q累計実績 (A)	2021/12 3Q累計実績 (B)	2021/12 修正計画 2021年7月30日 (C)	対前年 同期比 (B-A)	進捗率 (B/C)	2020/12 通期実績
設備投資額	128 ^{*1}	67	133	-61	50.4%	151
研究開発費	67	71	109	4	65.1%	90
減価償却費	103	98	134	-5	-	137

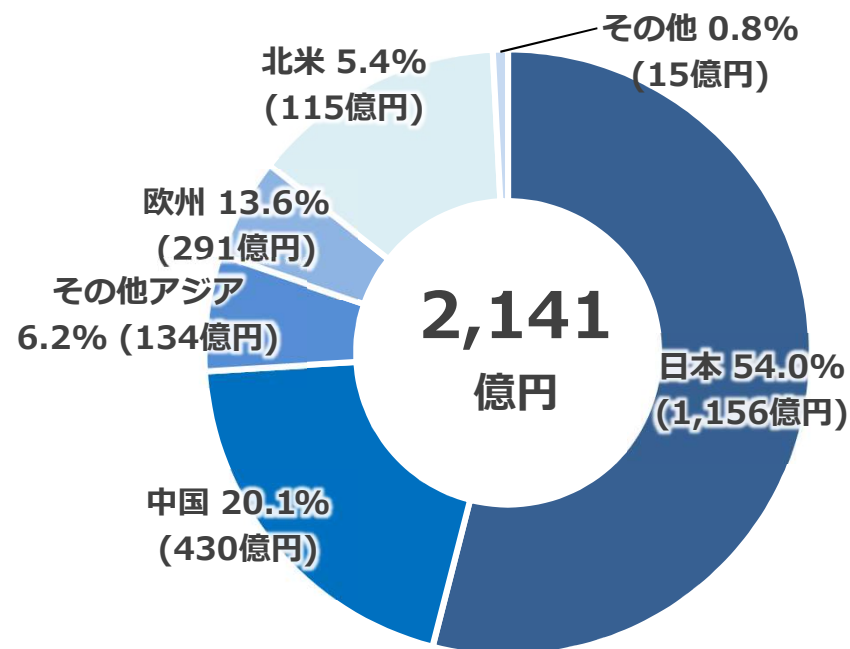
*1 精密減速機の将来の需要拡大を想定し、浜松工場用地を取得(57億円)

2020/12 第3期四半期実績



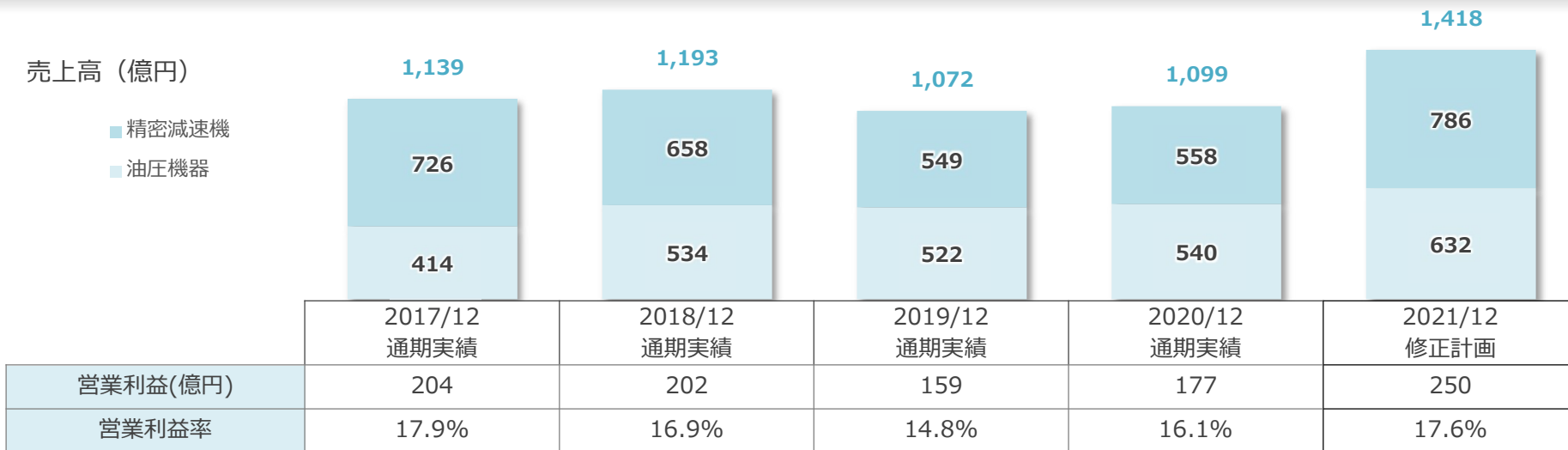
海外売上高	874億円
海外売上高比率	43.8%

2021/12 第3期四半期実績

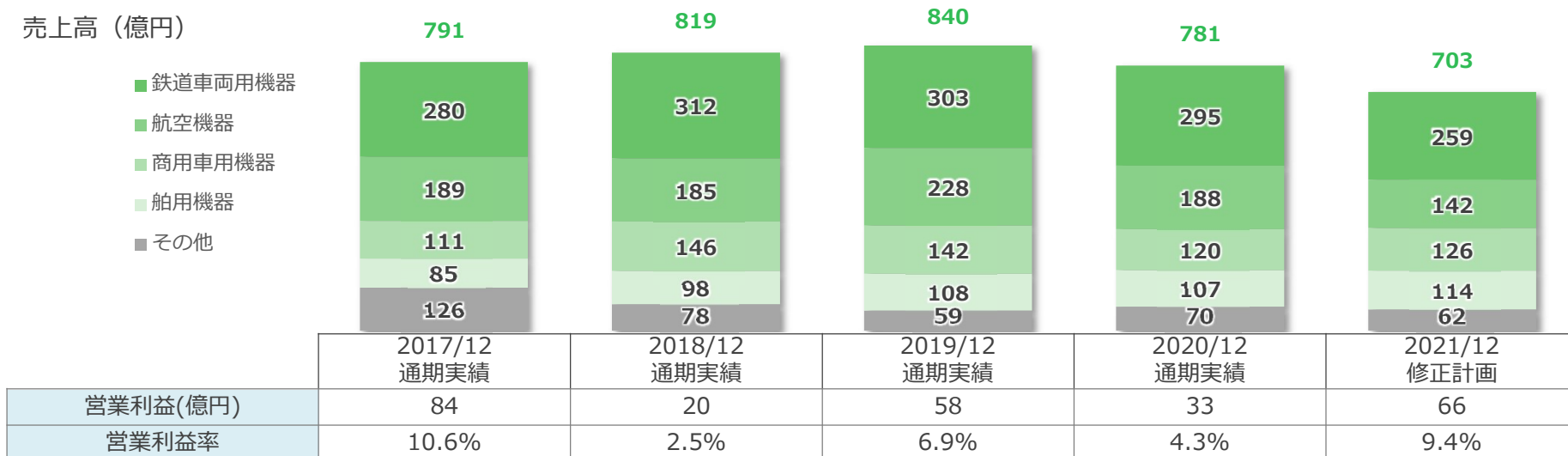


海外売上高	985億円
海外売上高比率	46.0%

コンポーネントソリューションセグメント (CMP)



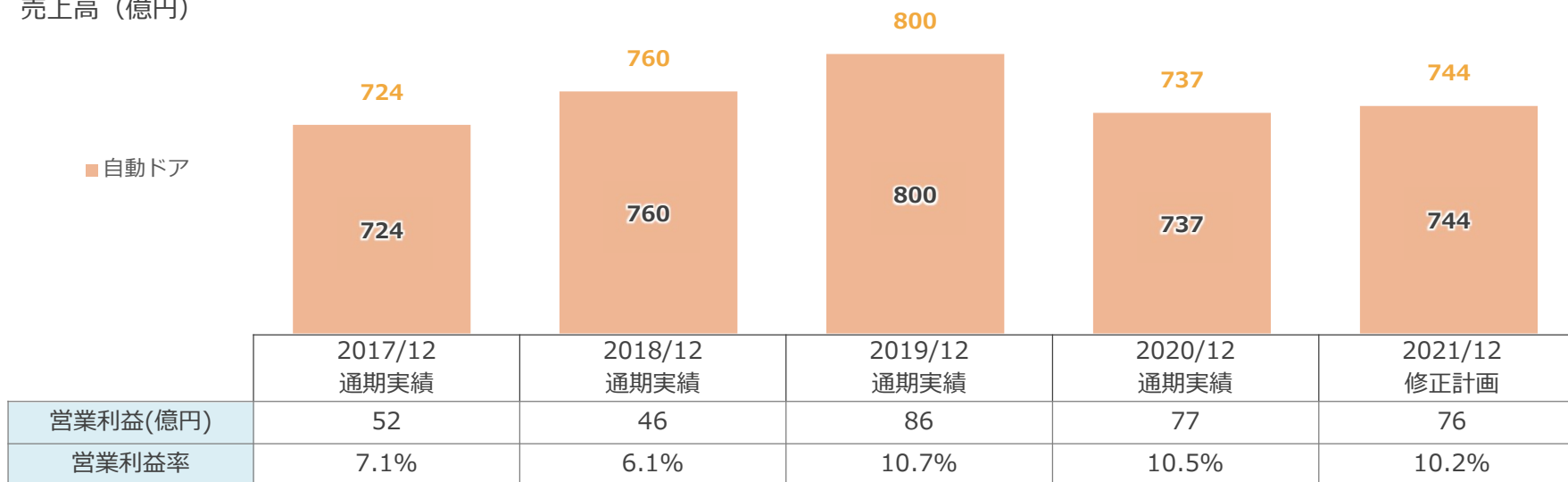
トランスポートソリューションセグメント (TRS)



*12018/12通期実績以降開示数値の調整方法が変更したため2017/12の開示数値と単純比較できません。

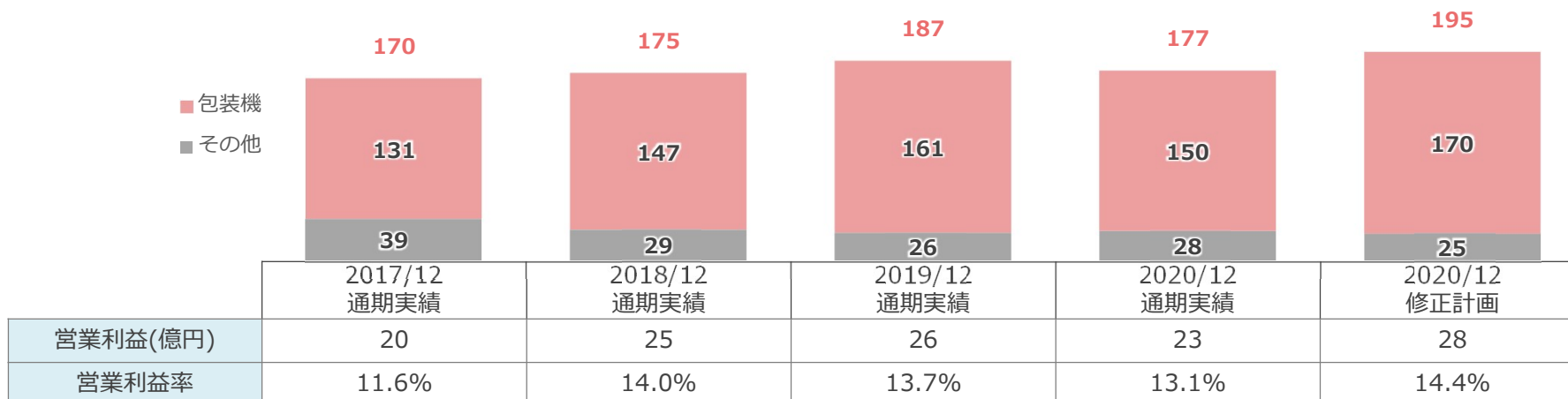
アクセシビリティソリューションセグメント (ACB)

売上高 (億円)



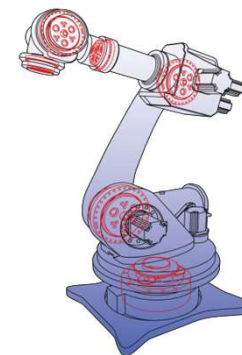
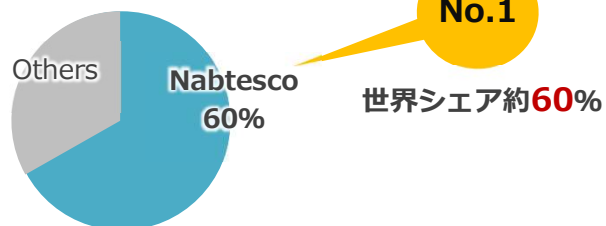
マニュファクチャリングソリューションセグメント (MFR)

売上高 (億円)



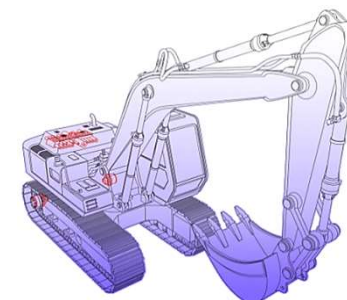
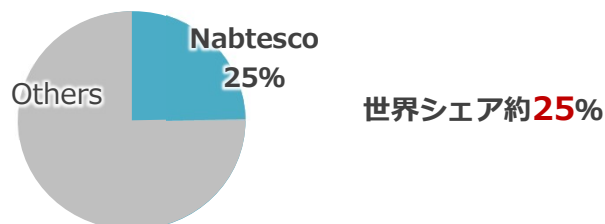
精密減速機

■ 中大型産業用ロボットの関節用途



油圧機器

■ 油圧ショベル用走行ユニット



主要顧客 (敬称略)

■ 精密減速機

産業用ロボット：ファナック、安川電機、川崎重工業、KUKA Roboter (独)、ABB Robotics (スウェーデン)

工作機械：ヤマザキマザック、オークマ、DMG森精機

■ 油圧機器

走行ユニット：コマツ、コベルコ建機、住友建機、Sany (中)、XCMG (中)、Liu Gong (中)

鉄道車両用機器

■ 鉄道車両用ブレーキシステム



No.1

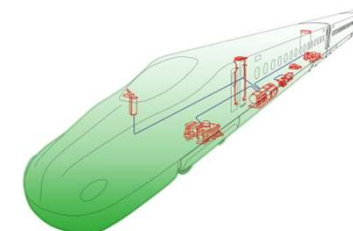
国内シェア約**50%**

■ 鉄道車両用ドア開閉装置



No.1

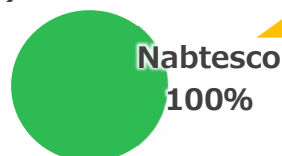
国内シェア約**60%**



航空機器

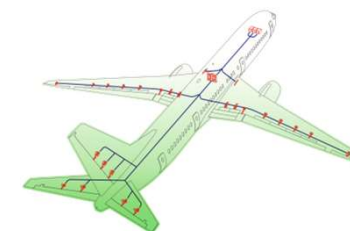
■ フライトコントロール・アクチュエーションシステム(FCA)

- FCAでは世界4強の1社(ボーイングの主要サプライヤー)
- エンジン補機、電源システム等へも事業展開



No.1

FCAの国産機
シェア約**100%**



主要顧客 (敬称略)

■ 鉄道車両用機器

JR各社、民鉄各社、川崎重工業、中国高速鉄道・都市交通向け

■ 航空機器

Boeing (米)、川崎重工業、三菱重工業、IHI、防衛省、エアライン各社

商用車用機器

■ 商用車用ウェッジチャンバー

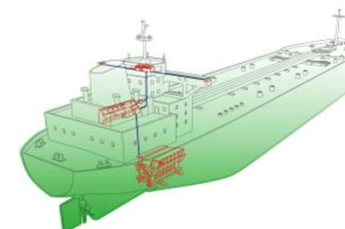


■ 商用車用エアドライヤー



舶用機器

■ 舶用エンジン遠隔制御システム



主要顧客 (敬称略)

■ 商用車用機器

日野自動車、三菱ふそうトラック・バス、いすゞ自動車、UDトラックス

■ 舶用機器

川崎重工業、マキタ、(株)日立造船、(株)ジャパンエンジンコーポレーション、三井E&Sマシナリー、Hyundai Heavy Industries (韓)、HSD Engine Co., Ltd.(韓)、Hudong Heavy Machinery (中)、MAN Diesel (デンマーク)

自動ドア

■ 自動ドア開閉装置



■ フルハイト式ホームドア



主要顧客 (敬称略)

■ 自動ドア

各種建物用自動ドア：大手ゼネコン他建設工事会社、サッシメーカー、病院、銀行、公共機関
プラットホームドア：フランス地下鉄、中国地下鉄、他

マニュファクチャリングソリューションセグメント (MFR) 主要製品

包装機

■ レトルト食品用充填包装機



主要顧客 (敬称略)

■ 包装機

三井製糖、味の素、丸大食品、アリアケジャパン、ケンコーマヨネーズ、P&G、花王、ライオン、北米飲料メーカー、中国食品メーカー

うごかす、とめる。
Nabtesco